



Made for ideas.

4BIG QUADRA USB 3.0 ユーザー マニュアル



ここをクリックしてください

をご覧いただくと、最新の内容、拡張可能な図、さらに簡単なナビゲーション、検索機能などを活用できます。



はじめに

LaCie 4big Quadra USB 3.0 のユーザー マニュアルにようこそ。これらのページでは、LaCie 製品の接続方法とその機能をご説明します。このマニュアルをご覧になつてもご質問の答えが見つからない場合、または問題がある場合は、[ヘルプが必要な場合](#) ページを参照してください。



パッケージ内容

ボックスには次のものが含まれています。

- LaCie 4big Quadra (4 x ハード ディスクを含む)
- USB 3.0 ケーブル (USB 2.0 互換)
- FireWire 800 ケーブル
- 外部電源装置 (12V/6.67A)
- 2-in-1 RAID モード チェンジとディスク取り外しツール
- クイック インストール ガイド
- ユーザー マニュアルとソフトウェアを収録した CD
- ケーブル管理

重要な情報： 購入時の梱包材は保管しておいてください。製品の修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包して返送してください。

最小システム要件

LaCie 製品を正しく動作させるには、ご使用のシステムが一定の条件を満たしている必要があります。これらの条件のリストについては、製品のパッケージをご覧になるか、または <http://www.lacie.jp/index.html> の製品サポート web ページを参照してください。

注記: USB 3.0 接続:

USB 接続で最高の性能を引き出すには、本製品を USB 3.0 のホストポートに接続する必要があります。多数のラップトップやデスクトップには、USB 3.0 ポートがありません。そのような場合、USB 3.0 PCI Express Card (デスクトップコンピュータ用) または USB 3.0 ExpressCard 34 (ラップトップ用) を買い求めいただくと、LaCie USB 3.0 ハード ドライブの最大転送速度を引き出せます。

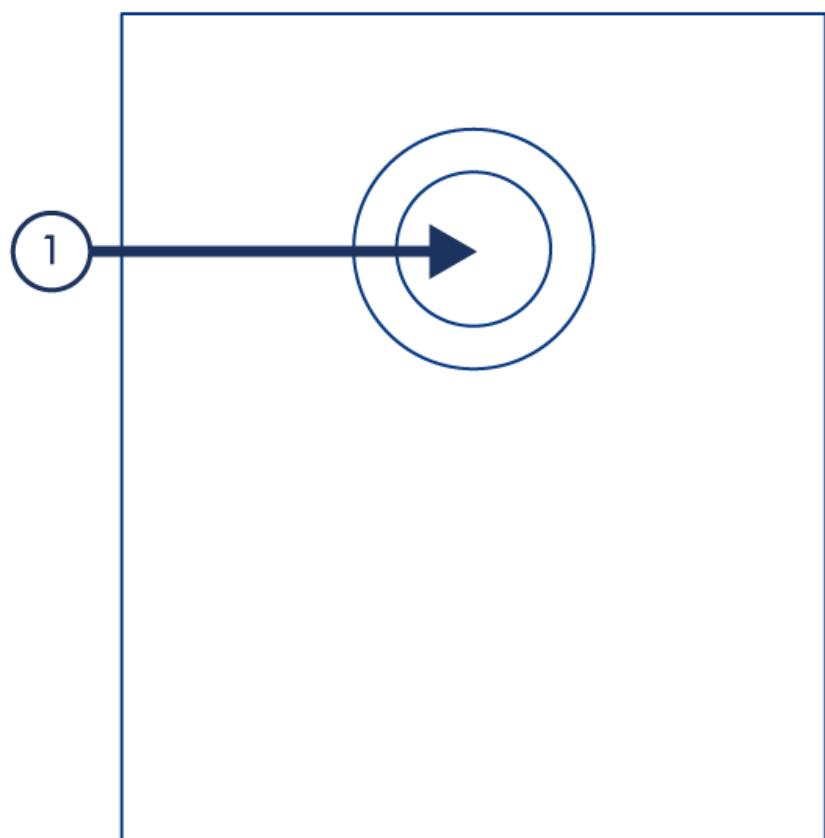
ご使用のコンピュータ用の USB 3.0 ドライバが必要な場合は、LaCie ウェブサイトからダウンロードすることができます。

Mac をご使用の方は、[ここ](#) をクリックして USB 3.0 ドライバをダウンロードしてください。

ご注意: 日本市場での LaCie 商品販売はエレコム株式会社が行っています。LaCie 製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie 社が管理・運営するグローバルサイト、Web リンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承願います。

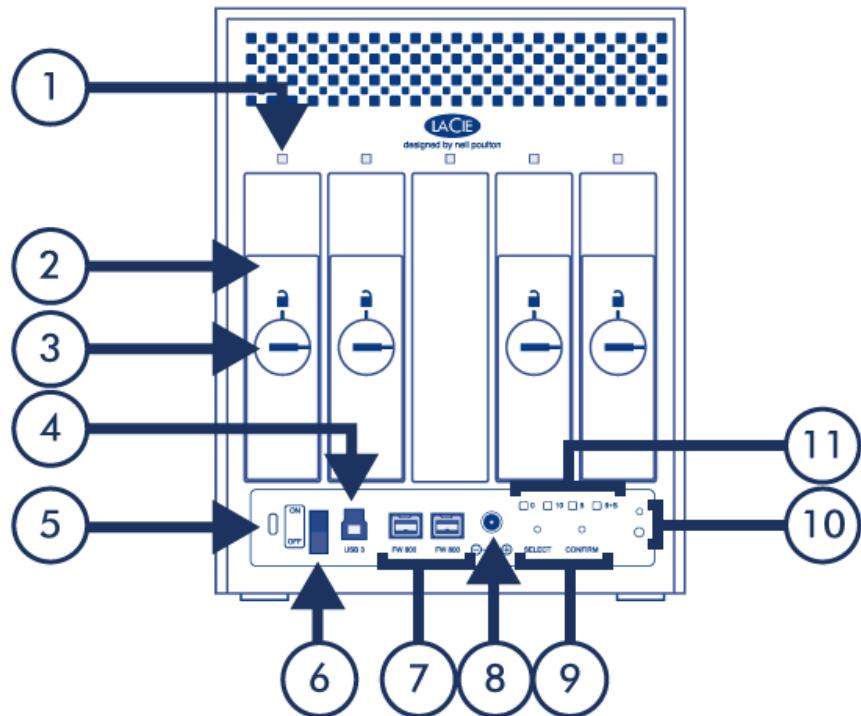
製品の外観

正面図



1. LED とショートカット ボタン。 詳細については[LaCie Desktop Manager](#)を参照してください。

背面図



1. ドライブ ステータス LED
2. 交換可能なディスク
3. ドライブ ロック
4. USB 3.0 ポート
5. チェーン ロック ポート
6. オン/オフ
7. FireWire 800 ポート
8. 電源
9. RAID 選択/確定ボタン。 詳細については[RAID の管理](#)を参照してください。
10. ケーブル管理コネクター
11. RAID モード インジケータ LED

ケーブルおよびコネクタ

ケーブル管理

この製品には、ケーブル ロック、コードが誤って切断されないように防止する小さいプラスチックの留め具が含まれています。

重要な情報: ケーブル ロックまたはケンジントン ロックを LaCie 製品に接続できますが、両方を同時に接続することはできません。また、破壊せずにケーブル ロックを切断することはできません。

ケーブル ロックを使用するには:

1. 留め具のロック ヘッドをロック スロットに挿入します。
2. インターフェイス ケーブルが製品に接続されていることを確認します。
3. インターフェイス ケーブルを開いているケーブル ロック ゲートに通します。
4. ケーブル ロック ゲートを閉じて取り付けます。

USB 3.0

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。 SuperSpeed USB 3.0 は、この規格の最新の実装であり、広い帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

転送速度は最高 5 Gbits/s のであり (USB 2.0 では 480 Mbits/s)、理論的には USB 3.0 ではプロセッサの最大 10 倍の速度を実現できます (実際にはこの数値より低くなります)。

本製品には、対応性のある USB 3.0 ポートに接続されたときに最高のデータ転送性能を確保するための SuperSpeed USB 3.0 ケーブルが同梱されています。ケーブルは USB 2.0 または USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ドライブのパフォーマンスはそれぞれの転送速度に制限されます。

コネクタ フェース (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (ハード ドライブに接続)	コネクタ フェース (ハード ドライブに接続)
			

FIREWIRE 800

IEEE 1394 としても知られている FireWire は、周辺機器とコンピュータを相互に接続するための高速シリアル入力/出力テクノロジーです。FireWire 800 は、新しい IEEE 1394b 規格を導入したものです。

FireWire 800 は、さらに高い帯域幅とデバイス間の距離拡張を提供します。FireWire 800 は、オーディオ、ビデオ、グラフィックなど、帯域重視のアプリケーションに最適です。

コネクタ フェース (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (製品に接続)	コネクタ フェース (製品に接続)
			

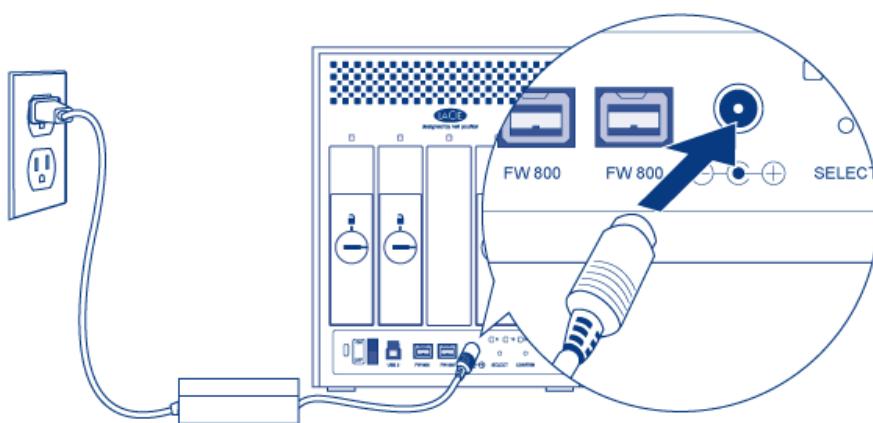
注記: FireWire 800 は FireWire 400 との下位互換性を持っています。そのため、アダプタ ケーブルがあれば LaCie FireWire 800 製品をコンピュータの FireWire 400 ポートに接続することが可能ですが。この場合、ファイル転送は FireWire 400 の速度に制限されます。アダプタ ケーブルがパッケージに同梱されていない場合は、www.lacie.jp/accessory/index.html でご購入いただけます。

接続

ご使用のコンピュータで LaCie ハード ドライブのボリュームが正しくマウントされるように、 設定手順に従ってください。

ステップ 1 - 電源ケーブルの接続

電源ケーブルをコンセントに挿し、 ドライブに接続します。



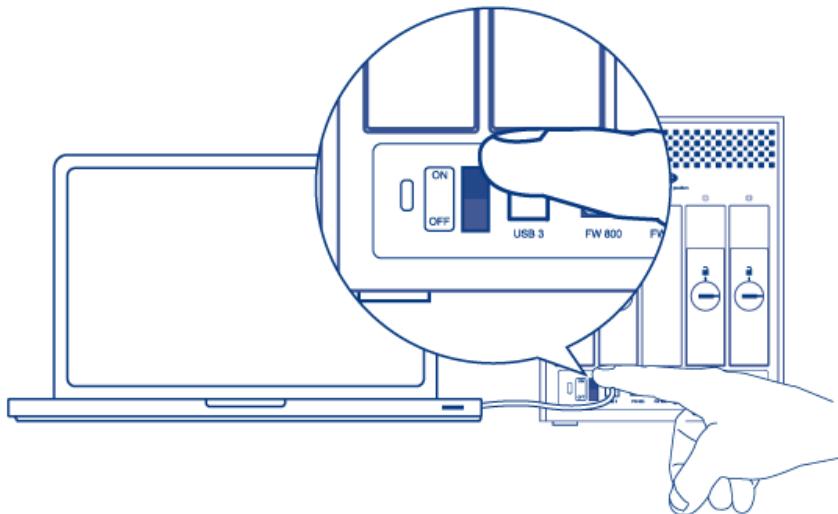
ステップ 2 - インターフェイス ケーブルの接続

ドライブのインターフェース ケーブルをコンピュータに接続します。



ステップ 3 - ドライブの電源を入れる

電源のスイッチを「オン」にして、ハードディスクの電源を入れます。すべてのディスクが起動するまで最大で40秒かかることがあります。



Macをご使用の方

ドライブがデスクトップにマウントされます。

Windowsをご使用の方

ディスクは Mac 専用に HFS+ であらかじめフォーマットされているため、ストレージにアクセスするにはディスクを再フォーマットする必要があります。このためには次の手順に従います。詳細、注意事項、および手順については、[フォーマットおよびパーティション\(オプション\)](#)を参照してください。

1. [コンピューター] (Vista/Windows 7) または [マイコンピュータ] (Windows XP) を右クリックして、[管理]をクリックしてください。[管理] ウィンドウで [ディスクの管理] をクリックしてください。
2. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージデバイスの一覧から、ご使用の LaCie 4big を探してください。
新しいパーティションを作成するには、[新しいシンプルボリューム] を選択します。[新しいシンプルボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。Windows XP 32 ビット版は 2TB を上回るサイズのボリュームを認識しないのでご注意ください。

ステップ 4 - ソフトウェアのインストール

ここで、同梱の LaCie ソフトウェアユーティリティをインストールして実行することを選択できます。ソフトウェアは製品ボックスに同梱されている CD にあります。[LaCie Desktop Manager](#) : デバイスのステータスの確認、電子メール通知の設定、正面の青いボタン (ショートカットボタン) を押したときの処理の作成、および省電力の設定が可能です。

LACIE DESKTOP MANAGER

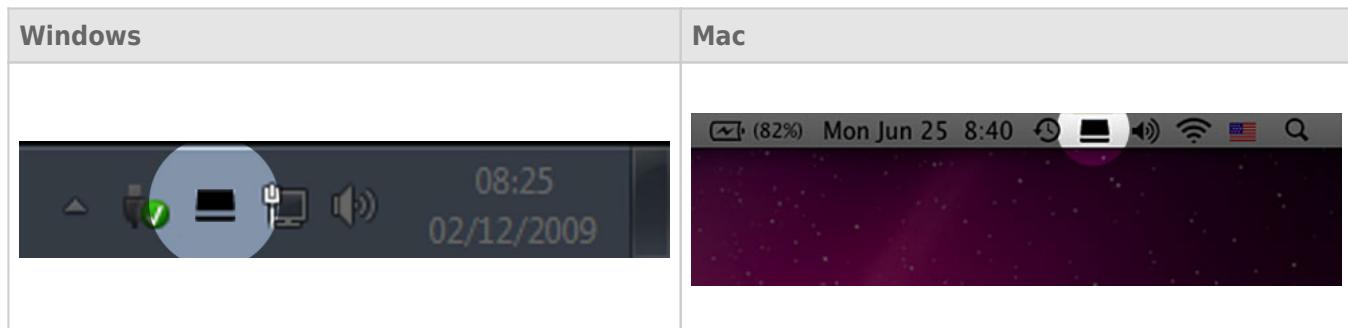
LaCie Desktop Manager は、ご使用の LaCie 製品の性能を最大限に引き出します。デバイスのステータスの確認、電子メール通知の設定、正面の青いボタン（ショートカットボタン）を押したときの処理の作成、および省電力の設定が可能です。

注記: LaCie Desktop Manager は、すべての LaCie デバイスに対応しているとは限りません。対応している LaCie デバイスのみが LaCie Desktop Manager に表示されます。

LACIE DESKTOP MANAGER のインストール

LaCie Desktop Manager ソフトウェアインストーラは、LaCie 製品に同梱されている CD にあります。オペレーティングシステムに対応したインストーラを起動し、インストール ウィザードに従って完了します。

セットアップが完了したら、[システム トレイ] (Windows) または [メニュー] バー (Mac) から LaCie Desktop Manager を起動します。



LaCie Desktop Manager を実行すると、接続されたすべての対応 LaCie デバイスが左側の欄に表示されます。管理する製品を選択し、タブを使用して目的のページに移動します。

情報タブ



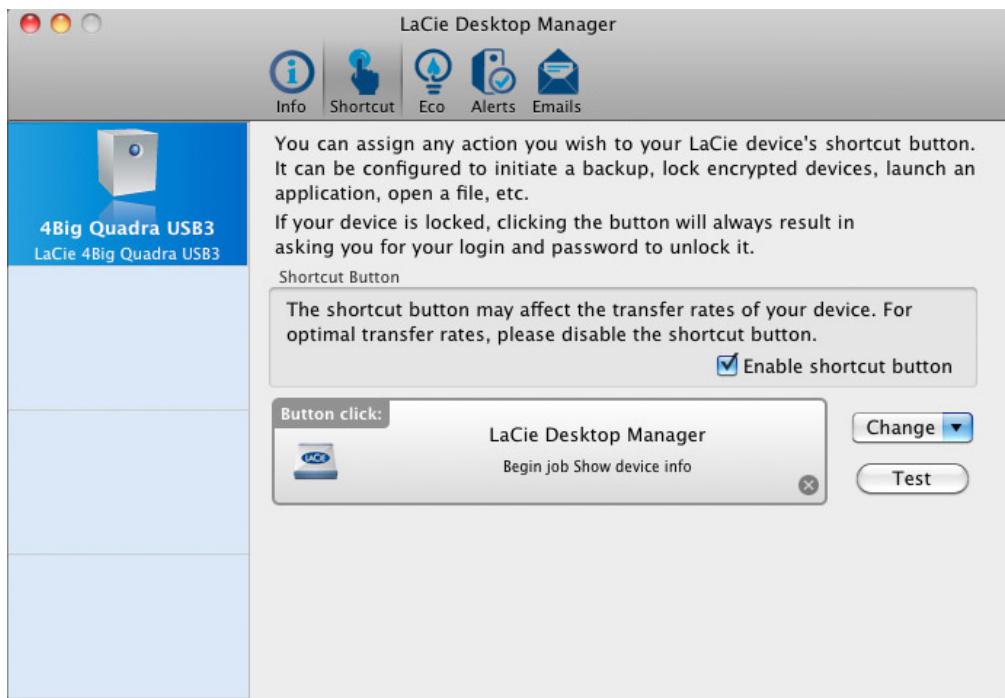
このページでは、デバイス名、内蔵されたハードディスクのシリアル番号 (LaCie 製品のシリアル番号とは異なります)、使用可能な容量、接続タイプなど、高度な情報が表示されます。

再フォーマット

【情報】タブからディスクを再フォーマットできます。

注意: [Reformat... (再フォーマット...)] ボタンをクリックしてそのステップに従うと、ハードドライブから全情報が消去されます。保護したい情報や今後も使用したい情報がある場合は、手順を実行する前にバックアップを取ってください。

ショートカット タブ



正面の青色の LED ボタンでは、各種タスクを実行することもできます。長いクリック(数秒間押し続ける)と製品がスリープ状態(エコモード)になります。製品がエコモードのときに短いクリック(ボタンを押してすぐに離す)をすると、ウェイクします。

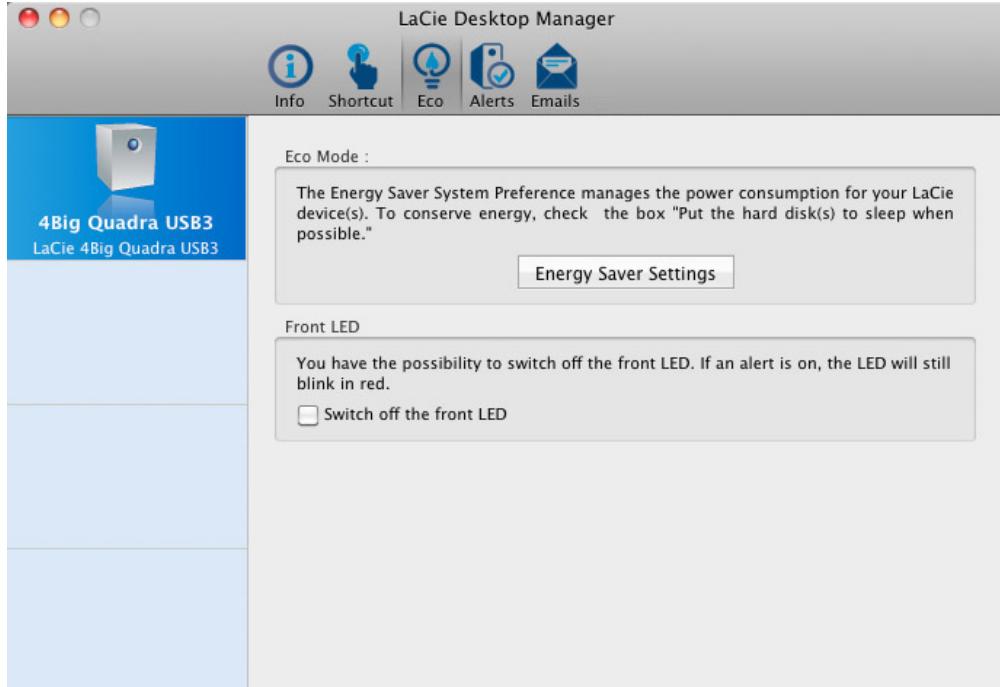
LaCie Desktop Manager を使用すると、エコモードではないときに、タスクをトリガーする短いクリックを設定できます。すぐに作業に戻ったり、家族の予算スプレッドシートを開いたり、最もよく使用するアプリケーションを起動したりします。【ショートカット】タブをクリックして開始します。次に、起動するアプリケーションまたはドキュメントを灰色の【ボタンクリック】長方形にドラッグするか、【変更】ボタンをクリックして、メニューからファイルまたはアプリケーションを選択します。

重要な情報: ショートカットボタンを有効にすると、デバイスの転送速度に影響することがあります。最適な転送速度を実現するには、ショートカットボタンを無効にします。

エコ タブ

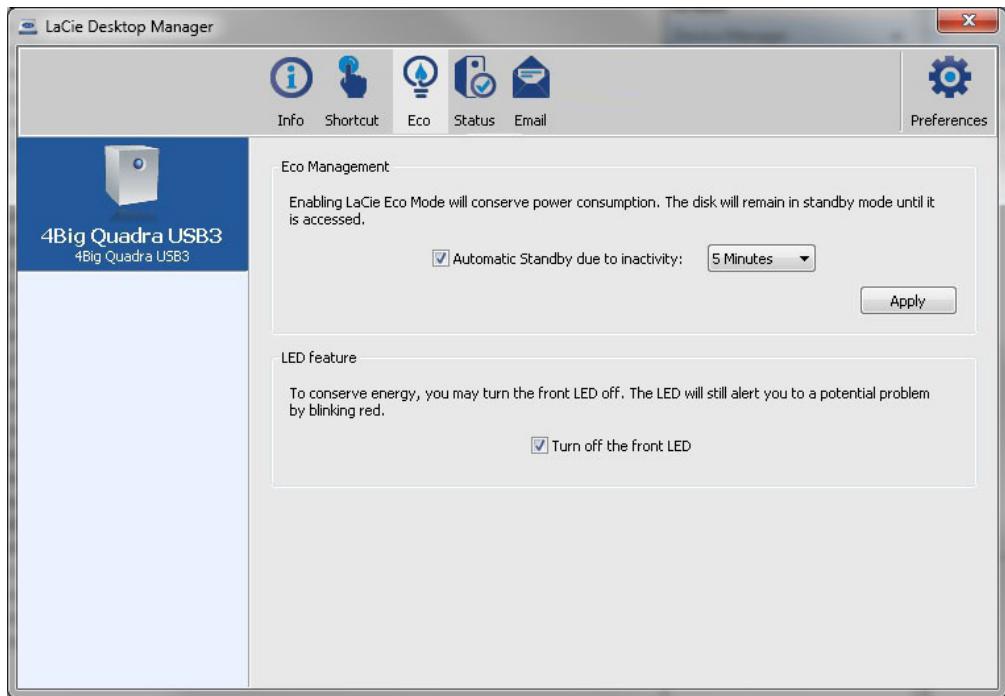
このページでは、製品の電力使用状況を管理し、正面の LED をオフにできます。通知がトリガーされた場合は、このページで LED をオフにしていても、正面の LED が赤色で点滅します。

エネルギー管理 - Mac ユーザー



LaCie 製品に基づいて、エコ モードは Mac OS X によって管理されます。指示に従って、[省エネ設定] をクリックしてシステム設定を入力してください。[可能な場合にはハードディスクをスリープ状態にする] をクリックして電力を節約します。

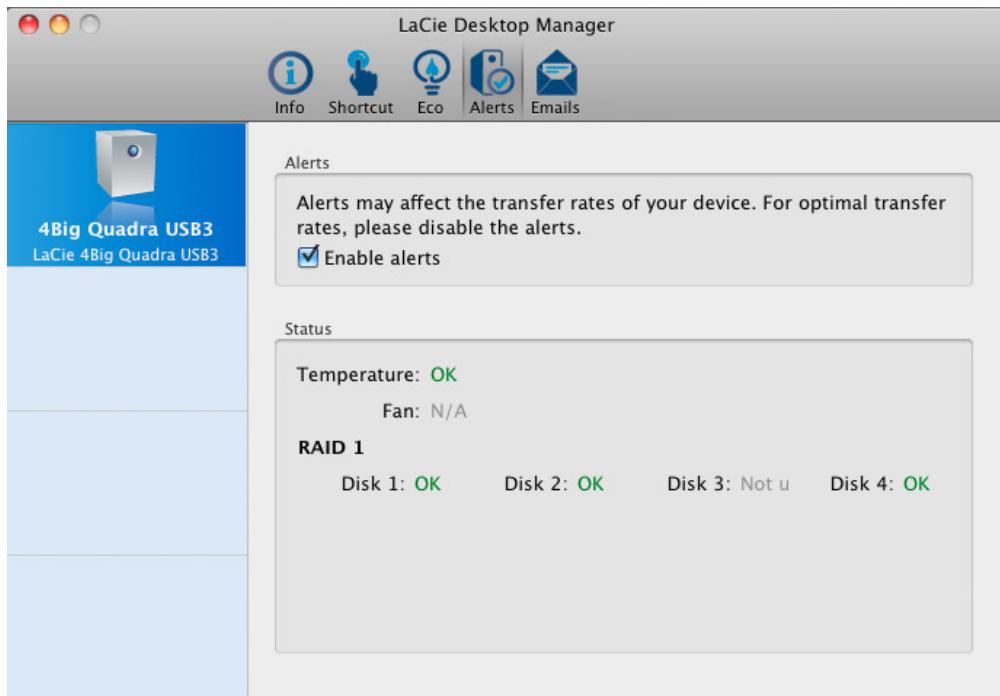
エネルギー管理 - Windows ユーザー



初期設定では、ドライブは5分間にわたりアクティビティがないと、省エネのためにエコモードになります。エコモードを終了するには、データにアクセスします。ディスクが自動的に再起動します。あるいは、製品の正面のボタンをクリックします。

[アクティビティがない場合に自動エコモード] ボタンをオフにすると、エコモードがオフになります。あるいは、ディスクをエコモードにするまでのアクティビティがない期間を選択します。

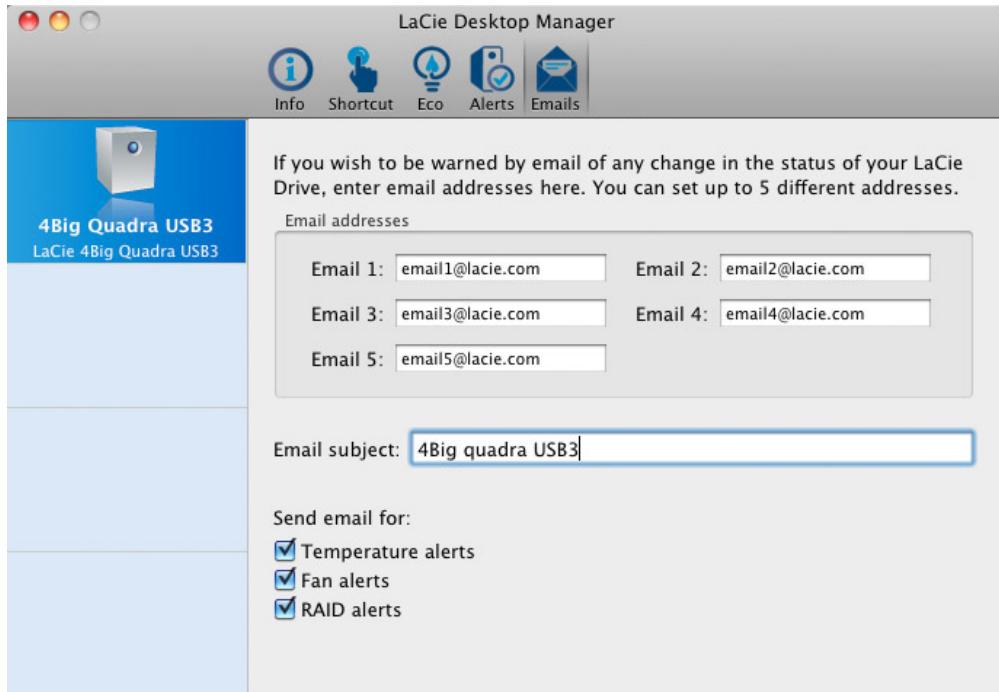
通知タブ



通知では LaCie Desktop Manager 経由で、LaCie デバイスのステータス変更に関するメッセージを受信できます。

重要な情報 : 通知を有効にすると、デバイスの転送速度に影響することがあります。 最適な転送速度を実現するには、通知を無効にします。

電子メール タブ



LaCie デバイスのステータス変更を電子メールで通知するには、ここに電子メール アドレス (最大 5) を入力します。電子メールの件名を入力することもできます。

次に、電子メールを受信するイベントのタイプを選択します。

LED 情報

LaCie 製品はドライブの前面に 1 つの多機能 LED、背面に 4 つのステータス LED が搭載されています。LED の位置については、[製品の外観](#)を参照してください。

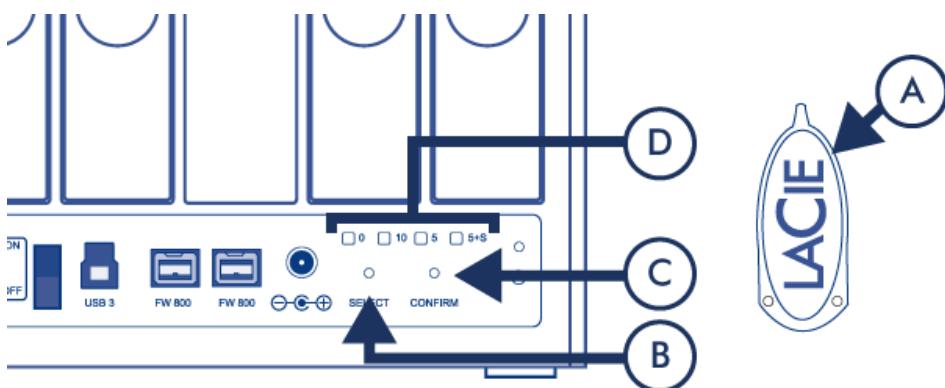
LED の状態

前面の LED の表示	消灯	青色点灯	青色点滅	青色/赤色点滅	青色点 (30 秒間点灯)	赤色点灯		
背面 LED の表示	消灯	青色点灯 青色フリッカー	青色点滅 青色点滅	ドライブが青色点灯 ドライブが青色・赤色フリッカー	1 台のドライブが赤色点灯 他のドライブが青色点灯	3 台のドライブが青色点灯 1 つが消灯	青色点灯 または青色点滅 消灯	赤色点灯 消灯
意味:	製品の電源がオフまたはコンピュータがスリープモードの状態にある。	製品は正常に動作している。	背面 LED の青色フリッカーはドライブへのアクセスを示す。	RAID を再構築中。数時間かかることがある。	RAID 10/5/5+スペアの同期実行中。	1 台のドライブ障害 (RAID 10/5/5+スペア)。 製品は RAID 5+スペア モード。	温度警告。 詳細については ヘルプが必要な場合 を参照してください。 エコモード。	RAID 0: 1 台または複数のドライブ障害を原因とする RAID 障害。 RAID 10/5/5+スペア: 複数のドライブ障害を原因とする RAID 故障。 過熱が発生したため自動的にシャットダウンされました。詳細については ヘルプが必要な場合 を参照してください!

RAID の管理

RAID モードの変更

重要な情報： RAID モードを変更すると、4big に保管されているデータが破壊されます。 ドライブにデータを保存した場合は、以下の手順に従う前にデータをバックアップしてください。



- 4bigの電源がオフになっており、電源ケーブルは接続された状態で、インターフェイスケーブル経由でコンピュータに接続されていることを確認してください。
2. RAID 選択ツール (A) の尖った先端を使用して選択ボタン (B) を押してください。
 3. 選択ボタンを押したまま、製品の電源をオンにしてください。
 4. RAID モード LED (D) が点滅し始めたら (5 秒間かかります)、選択ボタンを離します。
 5. 現在の RAID の LED (D) が点滅します。 RAID 選択ツールを使用して選択ボタン (B) を押し、4 つのモードを切り替えます。
 6. 目的の RAID モードの LED が点滅したら、確定ボタン (C) を押します。 RAID の初期化が開始します (1 分足らずで完了します)。
 7. 次に、ボリュームをフォーマットし、コンピュータ上にマウントします。 方法については、[フォーマット方法](#)を参照してください。

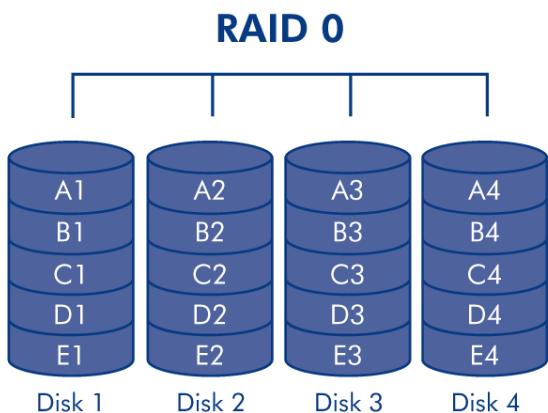
RAID モードについて

以下の表に、様々な RAID モードの概要についてまとめます。詳細については、説明文を参照してください。

RAID モード	キャパシティ	保護	速度	出荷時の既定
RAID 0	100%	なし	優良	はい
RAID 5	75%	良	良	-
RAID 5+スペア	50%	優良	良	-
RAID 10	50%	優良	良	-

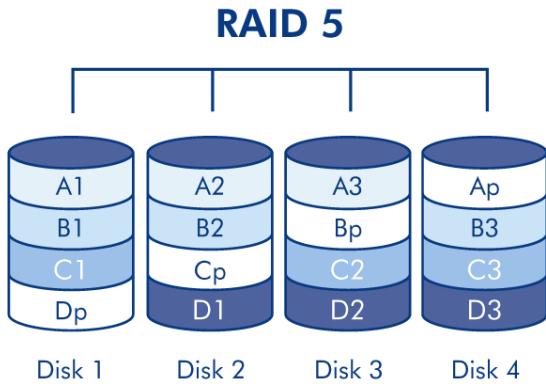
RAID 0: RAID 0 は最も高速な RAID モードです。 RAID 0

アレイでは、各ドライブの使用可能な容量が合計され、1つの論理ボリュームとしてコンピュータにマウントされます。 最高のパフォーマンスを提供しますが、ドライブに障害が発生した場合に保護されません。

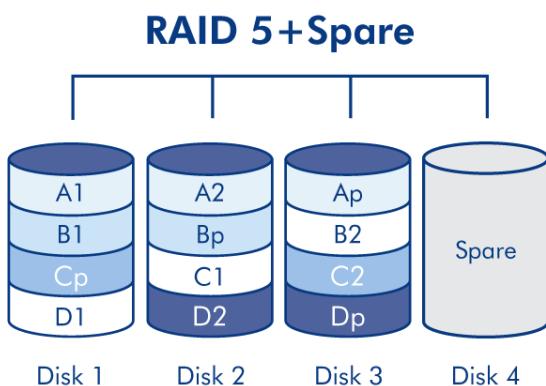


注意: RAID 0 アレイでは、アレイ内の1台の物理ドライブに障害が発生すると、データの一部がすべてのドライブに書き込まれているため、すべてのドライブのデータにアクセス不可能になります。

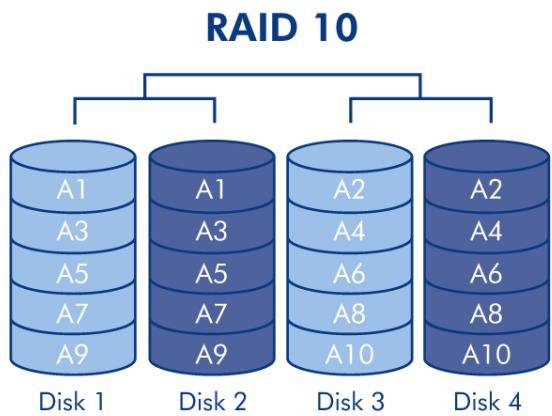
RAID 5: RAID 5 では、データはすべてのディスク (最低 3 台) にストライピングされ、各データ ブロックのパリティ ブロック (次の図の P) が同じストライプに書き込まれます。1 台の物理ディスクで障害が発生した場合、そのディスクのデータは代替ディスク上で再構築できます。1 台のディスクが故障してもデータは失われませんが、代替ディスクでデータを再構築する前に 2 台目のディスクが故障すると、アレイ上のすべてのデータが失われてしまいます。



RAID 5+スペア: RAID 5+スペアは、1 台のディスクがスペアとしてディスク故障時に直ちにシステムを再構築するために使用される RAID 5 アレイです。最低 4 台のディスクが必要です。物理ディスクが 1 台故障しても、パリティ ブロックからデータが読み取られるため、データを引き続き使用できます。故障したディスクのデータは、ホット スペア ディスクで再構築されます。故障したディスクを交換すると、代替のディスクが新しいホット スペアになります。1 台のディスクが故障してもデータは失われませんが、ホット スペアでシステムを再構築する前に 2 台目のディスクが故障すると、アレイ上のすべてのデータが失われてしまいます。



RAID10: RAID 10 (RAID 1+0 とも呼ばれる) は、他の RAID レベルすなわち RAID 1 と RAID 0 の組み合わせであり、「ミラー セットのストライプ」すなわちデータが 2 つのミラーアレイにストライプされています。アレイ間でストライプ、同一アレイ内でミラーリングを行うため、きわめて高速な再構築が可能です。



ドライブの交換

ドライブの取り外し

アレイが保護されている場合、すなわち RAID 10/5/5+スペア モードの場合は、製品の電源を入れたままでアレイを破損したりデータを失ったりすることなくドライブを取り外すことができます。これは「ホットスワップ」とも呼ばれます。ただし、保護されていないアレイ (すなわち RAID 0) からドライブを取り外すと、データが失われる可能性があります。

注意: 製品を連続的に使用すると、ドライブが高熱を発することがあります。 ドライブを取り外す際は、お取り扱いにご注意ください。

1. ドライブ ドライブトレイがロックされている可能性があります。 Tロックを解除するには、同梱の RAID 選択ツールを使用して、スロットが垂直になるまでロックを回転してください。
2. ドライブトレイのハンドルの後ろのスペースに指を入れて慎重にドライブトレイを引いて、ドライブを取り外します。
3. ドライブトレイのハンドルをつかんで、慎重にドライブを取り出します。

ドライブの交換

重要な情報 : LaCie でご購入頂いたハード ドライブに障害が発生した場合は、ご利用の LaCie 販売店または LaCie カスタマー サポートにお問い合わせください。

ストレージを最適な状態で使用するには、交換するドライブと同等かそれ以上の容量を持つ新しいドライブを用意してください。

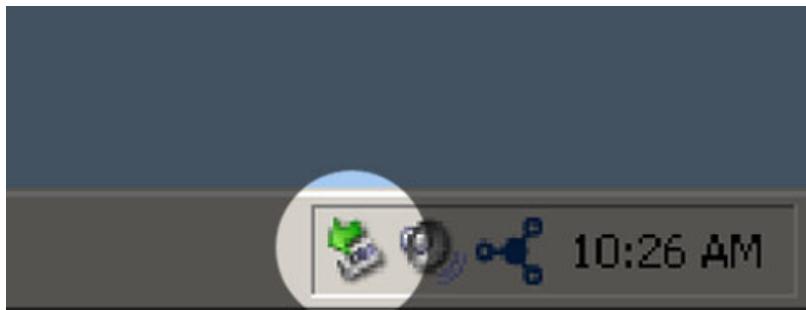
1. ドライブトレイを空いているドライブベイに慎重に挿入してください。 ドライブトレイを奥まで入れて少し抵抗が感じられるようになったら、ドライブトレイのハンドルをしっかりと押してハンドル面と製品の背面が水平になるまでドライブをはめ込みます。
2. RAID 選択/ドライブ取り外しツールを使用してドライブをロックします。
3. 電源ケーブルを繋いで、製品の電源を入れます。 製品の電源を入れたままで、故障したドライブを新しいドライブと交換できます。
4. 製品の動作は RAID モードによって異なります。
 - **保護されている RAID アレイのドライブを交換する場合:** ドライブの同期が自動的に開始されます。 新しいドライブの LED は、同期が完了するまで赤と青に点滅します。
 - **RAID 0 アレイのドライブを交換する場合:** デバイスに保存されているすべてのデータは削除されます。 ボリュームを再フォーマットする必要があります ([フォーマット方法](#) を参照してください)。 短時間の初期化処理の後、LED が点灯して、RAID 0 が正常に構成されたことを示します。

ドライブのマウント解除

USB、FireWire、Thunderbolt、およびeSATA外付けデバイスは「プラグ アンド プレイ」接続機能を装備しているため、コンピュータの実行中にメモリ・ストレージデバイスを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、LaCie メモリ・ストレージデバイスを取り外すときにはこれらの手順に従うようにしてください。

WINDOWS XPをご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[ハードウェアの安全な取り外し]アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ)をクリックします。[取り外し]アイコンで管理されるデバイスを一覧表示した「...を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されたら LaCie メモリ・ストレージデバイスをクリックします。



ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」、またはこれに類似したメッセージが表示されます。これで、デバイスを安全に取り外すことができます。

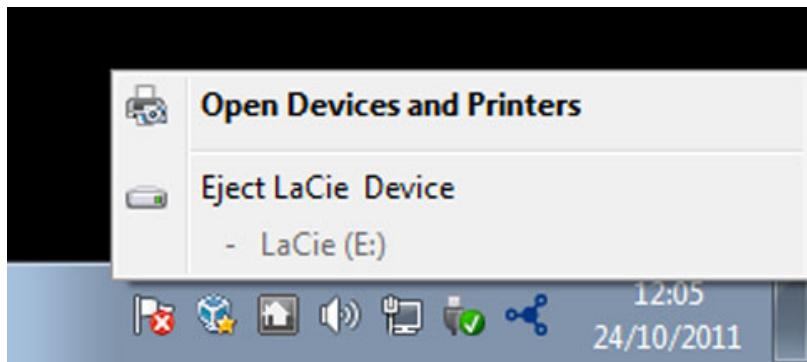
WINDOWS VISTA または WINDOWS 7をご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[取り外し]アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ)をクリックします。



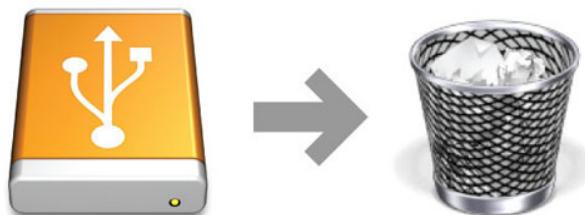
安全にマウントを解除できるデバイスについての詳細を知らせるメッセージが表示されます。

マウントを解除するデバイスで [取り外し] を選択します。デバイスを安全に取り外せることを知らせるメッセージが表示されます。



MACをご使用の方

メモリ・ストレージデバイスアイコンをごみ箱にドラッグします。(以下の図は一般的なUSBデバイスアイコンです。メモリ・ストレージデバイスは、その形をしたアイコンで表される場合があります)。



デスクトップからアイコンが消えたら、メモリ・ストレージデバイスを取り外せます。

フォーマットおよびパーティション(オプション)

標準の LaCie ストレージ デバイスでは、初めてコンピュータ (Windows または Mac) に接続した時に、LaCie Setup Assistant の実行を促すメッセージが表示されます。 LaCie Setup Assistant では、ユーザーのニーズに応じてストレージ デバイスを素早くフォーマットできます。

次のような場合は、以下の情報を注意深くお読みください。

- LaCie Setup Assistant をフォーマット中に中断する。
- LaCie Setup Assistant が正常に完了した後にストレージ デバイスを再フォーマットする。
- Setup Assistant を搭載しない LaCie ストレージ デバイスを所有している (例: 一部の LaCie USB Key または RAID デバイス)。

ファイルシステム フォーマットについて

Mac をご使用の方

Mac OS 拡張(HFS+): Mac のみに対応しています。 Mac OS 拡張は、Mac OS X で使用されているファイルシステムです。

exFAT: Mac と Windows に対応。 exFAT は、同じ制限を共有していないため、FAT32 に替わるものとして使用されます。 このため、これはプラットフォーム非依存型の優れたファイルシステムです。

FAT32: Mac と Windows に対応。 FAT32 のパーティションは、Mac 上でのフォーマットでは、2TB まで対応可能です。 個々のファイル サイズは 4GB に制限されています。 パフォーマンスが制限されるため、FAT32 は推奨されません。

Mac のファイルシステム フォーマット

次の場合は HFS+ を使用します。

ストレージ デバイスを Mac のみで使用する場合。

次の場合には exFAT を使用します。

ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。

次の場合は FAT32 を使用します。

...Windows および Mac コンピュータでのストレージ デバイスを使用し、これらのコンピュータの 1 台以上が exFAT に対応していない場合。

Windows をご使用の方

exFAT: Mac と Windows に対応。 exFAT は、同じ制限を共有していないため、FAT32 に替わるものとして使用されます。 このため、これはプラットフォーム非依存型の優れたファイルシステムです。

FAT32: Mac と Windows に対応。 FAT32 のパーティションは、Windows 上でのフォーマットでは、32GB まで対応可能です。 個々のファイル サイズは 4GB に制限されています。 パフォーマンスが制限されるため、FAT32 は推奨されません。

NTFS: Windows と Mac に対応 (Mac には書き込みアクセス用のサードパーティのドライバが必要です)。
Windows 用のネイティブファイルシステム。 NTFS では、ファイル圧縮、暗号化、アクセス許可、監査、ドライブのミラーリングなど、FAT32 では利用できないいくつかの機能を使用できます。 MBR フォーマットで初期化される場合の最大ボリューム サイズは 2TB です。 最新の GPT フォーマットは、ファイルやパーティションのサイズを制限しません。 NTFS で作成されたボリュームは、Windows でネイティブに読み書きできます。 Mac OS X 10.5 およびそれ以降の早期バージョンでは、サードパーティのドライバを使用して NTFS パーティションの読み書きが可能です。

NTFS と FAT32 との比較を、次の表に示します。

Windows ファイルシステム フォーマット

次の場合は NTFS を使用します。

...ストレージ デバイスを Vista、Windows 7、Windows 8 のみで使用する場合。exFAT または FAT32 と比較してパフォーマンスが強化されるため。このファイルシステムは、Mac では読み取り専用モードで対応しています。

次の場合には exFAT を使用します。

ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。

次の場合は FAT32 を使用します。

...Windows および Mac コンピュータでのストレージ デバイスを使用し、これらのコンピュータの 1 台以上が exFAT に対応していない場合。

フォーマット手順

以下に説明する手順は、ストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行うときに役立ちます。適切なファイルシステム フォーマットの選択について詳しくは、前述の「ファイルシステム フォーマットについて」を参照してください。

注意:フォーマットを行うと、ストレージ デバイスの全データが消去されます。以下の手順を実行する前に、ストレージ デバイスの全データをバックアップすることを強くお勧めします。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

注記:ストレージ デバイスの再フォーマットとパーティションについて詳しくは、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

Windows をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認します。
2. 【コンピューター】を右クリックし、【管理】を選択します。【管理】ウィンドウで、【ディスクの管理】を選択します。
3. 【ディスクの管理】ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、お使いの LaCie デバイスを探します。
4. デフォルトでは、LaCie ソフトウェア ユーティリティを収録したパーティションがデバイス上に既に作成されています。オペレーティング システムの指示に従って既存のパーティションをリセットします。
5. 新しいパーティションを作成するには、【New Simple Volume (新規シンプル ボリューム)】を選択します。【新規シンプル ボリューム】ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

Mac をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認します。
2. Finder メニュー バーの【移動】メニューから【ユーティリティ】を選択します。
3. 【ユーティリティ】フォルダの【ディスク ユーティリティ】をダブルクリックします。

[ディスク ユーティリティ] に、[ディスク、ボリューム、またはイメージを選択してください] というメッセージが表示されます。接続したすべてのストレージ デバイス、パーティション、またはディスク イメージがこのコラムに表示されます。このコラムに表示されたストレージ デバイスは、複数回リストアップされている場合があります。一番上の名前は物理デバイスのメーカーの名前であり、フォーマット済みの容量についての情報が含まれています。

4. 左側の列でストレージ デバイスを選択します。
5. 【消去】タブをクリックします。
6. ドロップダウン ウィンドウからフォーマットを選択します。ファイルフォーマットの選択の詳細については、[ファイルシステム フォーマットについて](#)を参照してください。
7. ボリュームに名前を付けます。
8. 【消去...】をクリックし、ポップアップ ウィンドウで選択内容を確認します。

ヘルプが必要な場合

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー テクニカルサポートセンター www.lacie.jp/support/index.html

情報	確認箇所
1. LaCie ハードディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Macをご使用の方：メニューバーのAppleアイコンをクリックし、[このMacについて]を選択します。 Windowsをご使用の方：[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ] > [全般]を選択します。
3. オペレーティングシステムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータメモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	Macをご使用の方：Finderメニューバーのアップルアイコンをクリックし、[このMacについて]を選択します。[詳しい情報...]を選択します。Appleシステムプロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 Windowsをご使用の方：[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ] > [ハードウェア]

トラブルシューティングのトピック

注記: 製品の問題をきわめて効率的に解決できるインターラクティブ トラブルシューティングを www.lacie.com/jp/support/ でご利用いただけます。製品を選択した後、「トラブルシューティング」のタブをクリックしてください。

全ユーザー

問題:正面の LED と背面のいずれかの LED が赤色で点灯します。

回答: ディスク障害が原因で RAID 障害が発生しています。 RAID モードによっては、1 台または複数台のドライブが故障している可能性があります。データは失われている可能性が大です。LaCie [テクニカル サポート](#)に問い合わせて、故障したドライブを交換してください。

問題: 前面 LED が青色/赤色に点滅し、背面 LED が赤色点灯している。

回答: ご使用の 4big は保護 RAID モード (10/5/5+スペア) で、いずれかのドライブ 1 台が故障しています。データは失われていません。LaCie [テクニカル サポート](#)に問い合わせて、故障したドライブを交換してください。

問題: 前面 LED が赤色/青色に点滅し、背面 LED が点灯または青色フリッカーしている。

質問: 冷却ファンは正常に動作していますか?

回答: 製品の電源をオンにすると、冷却ファンが 4 秒間最高速度で回転します。製品の背部にある排熱口の近くに耳を当てるとき、回転音が聞こえます。何も聞こえない場合は、LaCie [テクニカル サポート](#)にお問い合わせください。

質問: 周辺温度が高すぎますか?

回答: 背部の排熱口を塞がないことを確認してください。また、製品を熱源に近づけないでください。

問題: 正面の LED が赤色点灯、背面の LED が消灯した状態です。

A: 製品が過熱状態になったため、データを保護するために自動的に電源がオフになりました。ファンが正しく動作していること(上を参照)、そして室温が高温でないことを確認してから、製品を再起動してください(電源を入れ直してください)。

問題: ファイル転送速度が遅い。

質問: USB 3.0 接続: ドライブは USB 3.0 経由でコンピュータの USB 2.0 ポートに接続されていますか、それともハブに接続され

ていますか。

回答: ドライブをコンピュータの USB 2.0 ポートまたはハブに接続していると、速度は速くなりません。SuperSpeed USB 3.0 デバイスは USB 3.0 ポートまたはハブに直接接続された場合のみ、USB 3.0 のパフォーマンス レベルで動作します。それ以外の場合は、USB 3.0 デバイスはより低速の USB 転送速度で動作します。USB 3.0 の転送速度を実現するには、USB 3.0 PCI Express Card (デスクトップ コンピュータ用) または ExpressCard 34 (ラップトップ用) のご購入をご検討ください。

質問: USB 3.0 接続: USB 3.0 ドライバをコンピュータにインストールしましたか。

回答: ホスト バス アダプタとデバイスの両方の SuperSpeed USB 3.0 ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認してください。確認できない場合は、ドライバをアンインストールしてから再度インストールしてください。

質問: USB 3.0 接続: お使いのコンピュータまたは OS は、SuperSpeed USB 3.0 に対応していますか。

回答: 製品のパッケージをご覧いただくか、または製品サポート ウェブ ページ www.lacie.com/jp/support/ をご覧いただき、最小システム要件をご確認ください。

質問: コンピュータの内蔵ハード ドライブにより転送速度が制限されていますか。

回答: コンピュータの内蔵ハード ドライブの性能が低い場合 (一般にノートブックやネットブック コンピュータなど)、内蔵ドライブの転送速度が LaCie ハード ディスクよりも大幅に遅いため、転送速度が制限されます。

問題: ファイル転送のエラー メッセージが表示されます / Time Machine が動作しません。

質問: ストレージへのコピー中に "Error -50" というメッセージが表示されましたか?

回答: ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、コピーできない文字があります。コピーできない文字には以下のものがあります。

? < > / \ :

最適なパフォーマンスを引き出せないため、FAT32 ファイルシステムはご使用にならないことをお勧めします。ファイルシステムの選択に関するヘルプについては、[フォーマットおよびパーティション \(オプション\)](#) を参照してください。また、Time Machine は、HFS+ または HFS+ (Journaled) でフォーマットされたディスクにのみ対応しています。Time Machine を使用するには、ドライブを適切にフォーマットしてください。

問題: ドライブが切断されたというエラー メッセージが表示されます。

質問: コンピュータがスリープ モードから復帰したときに発生しましたか。

回答: このメッセージは無視していただいて結構です。ドライブがデスクトップに再マウントされます。LaCie ドライブは、コンピュータをスリープ モードに設定すると、スピンダウンによって消費電力を節減します。コンピュータがスリープ状態から復帰すると、スリープ モードからスピンドアップするために少し時間を要するため、ドライブが取り外されたとコンピュータが検出する場合があります。

問題:表示されている利用可能な容量が正しくありません。

質問: 大量のファイルをゴミ箱/ごみ箱に移動しました。なぜ利用可能な領域の表示に反映されないのですか。

回答: ファイルを完全に消去するまで、利用可能なディスク容量として反映されません。ファイルを完全に削除するには、ごみ箱を空にしてください。

質問: ポリュームの容量がストレージの広告表示よりも小さい。

回答: フォーマット後のドライブの空き容量は、広告に表示されている数字よりも小さくなります。この違いは、オペレーティングシステムによる容量の計算方法に起因します。例えば、500,000,000,000 バイトを保存できるハード ドライブは、1,000,000,000 で割ると 500GB 相当となり、この数字が製品パッケージに表示されます。オペレーティングシステムの計算方法は少し異なり、500,000,000,000 を 1,073,741,824 で割って 466GB と算出されます。

Mac をご使用の方

問題: ドライブがコンピュータに表示されません。

質問: デスクトップにハード ドライブを表示しないように Finder が設定されていますか。

回答: Finder で **【環境設定】>【一般】タブ>【デスクトップに表示する項目】** に移動し、**【ハード ディスク】** が選択されていることを確認してください。選択されていない場合は、次のトピックに進んでください。

質問: デバイスマネージャーにはドライブが表示されるが、Finder には表示されない。

回答: 製品が正しくフォーマットされていることを確認してください。詳しくは、[フォーマットおよびパーティション\(オプション\)](#)を参照してください。

質問: 正しい手順でインストールを行いましたか。

回答:

- インストール手順を再度確認してください([接続](#))。
 - 電源ケーブルがコンセントまたはテーブルタップに正しく接続されており、4big やテーブルタップの電源ボタンがオンになっていることを確認してください。
 - インターフェイスケーブルの両端がそれぞれポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
 - ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。
 - それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
-

Windows をご使用の方

問題: ドライブがコンピュータに表示されません。

質問: USB 3.0 ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか。

回答:

- USB 3.0 ケーブルのみ使用してください。
 - ケーブルの両端がそれぞれポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
 - ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。
 - それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
-

質問: 電源が接続されていますか?

回答: 電源ケーブルがコンセントまたはテーブルタップに正しく接続されており、4big やテーブルタップの電源ボタンがオンになっていることを確認してください。

質問: デバイス マネージャーにはドライブが表示されるが、マイ コンピュータ/コンピューターには表示されない。

回答: 製品が正しくフォーマットされていることを確認してください。詳しくは、[フォーマットおよびパーティション\(オプション\)](#)を参照してください。

質問: ディスクがまったく表示されない場合。

回答: 上記の物理的トラブルシューティングのトピックに進んでください。

質問: 見慣れないアイコンの横にドライブが表示されていますか。

回答: Windows デバイス マネージャは、アクセサリの故障に関する情報を提供します。正確な原因や解決策は表示されませんが、ほとんどの問題の解決に役立つ情報が得られます。

問題のあるデバイスは、見慣れないアイコンが表示されています。デバイスの種類に応じた通常のアイコンの代わりに、感嘆符、疑問符、Xなどの記号が表示されています。

\このアイコンを右クリックして、【プロパティ】を選択します。【一般】タブには、デバイスが正しく動作していない原因が表示されます。

\それでも動作しない場合は、ハードウェアの欠陥などの問題があるかもしれません。www.lacie.com/jp/support/にお問い合わせください。

注意事項

注意: シールド タイプの電源コードが FCC 放出規制を満たし、付近のラジオやテレビの受信障害を防止するため、必ず製品付属の電源装置のみを使用してください。

注意: 遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータの損失、改造、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても LaCie はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の 1 つとして、データのコピーを 2 回行うことをお勧めします。例えば、外付けハードディスクに 1 回コピーし、内部ハードディスクや別の外付けハードディスク、またはリムーバブルストレージメディアにさらに 1 回コピーします。バックアップに関する詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。1GB は 1000MB です。1MB は 1,000,000 バイトです。利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常は、1 TB につき最大 10% 減少)。

健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- デバイスを開けたり、分解または改造しないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、デバイスに金属物を挿入しないでください。LaCie デバイスに同梱されたディスク ドライブに、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。誤作動を起こしているように見える場合は、有資格の LaCie テクニカル サポート担当者による点検を受けてください。
- デバイスを雨のかかる場所で使用したり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。LaCie ハード ドライブの上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。
- コンピュータおよび LaCie デバイス の電気アースが取られていることを確認してください。

一般的な使用上の注意

- 電源要件は、100-240 V~、47-63 Hz となっています (過電圧カテゴリ II に従って、供給電源の変動範囲は公称、過渡過電圧の ± 10% 以内に収まるようにしてください)。
- LaCie ハード ドライブは、温度 5°C ~ 30°C、動作湿度 10 ~ 80% (結露なし)、保管湿度 5 ~ 90% (結露なし) の範囲内に保ち、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度・湿度に晒すと、装置

- が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie ハード ドライブを熱源の近くに置いたり、直射日光(窓越しの直射日光も同様)に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie ハード ドライブが損傷する恐れがあります。
- 定格冷却能力は、高度 2000 メートルまでとなっています。
 - ドライブに電源ケーブルがある場合、落雷の恐れがあるとき、または長期間使用しないときは、必ずドライブのプラグを電源コンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
 - 本製品に同梱されている電源装置のみを使用してください(該当する場合)。
 - LaCie ハード ドライブをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
 - LaCie ハード ドライブをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie ハード ドライブの動作や機能の安定性に影響を及ぼすことがあります。
 - LaCie ハード ドライブに過度の負荷をかけて使用しないでください。問題が出た場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。
 - LaCie ハード ドライブの使用または保管にあたっては、埃の多い場所を避けてください。デバイス内に埃が蓄積すると、損傷や故障の原因となります。
 - LaCie ハード ドライブの外側を清掃する場合は、ベンジン、塗料用シンナー、洗剤、その他の化学製品を使用しないでください。これらの化学製品により、ケースが変形したり褪色することがあります。柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 - 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 - 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
 - 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
 - 本製品を日本国外でご購入された場合。

修理

- 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付隨的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有效です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがあります、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

重要な情報: 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください

サポートURL

www.lacie.jp/support/index.html

法律関係の情報

著作権

Copyright © 2015 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行ってはなりません。

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波障害についての声明文

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉を及ぼし、その原因が本装置の電源のオン/オフによるものであると判断した場合、次に記す処置により、その干渉の是を試みることをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本装置と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

FCC についての注意：製品の適合を管轄する団体による明示的な承認を受けずに変更または修正を加えた場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に基づきます。(1) 本機器は有害な電波障害の原因となってはならない。(2) 本機器は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

重要な情報 : FCC の被爆についての声明文 : 本装置は、無管理の環境に対する FCC の被爆限度に準拠しています。本装置は、放射物と人体の間に最低 20 cm の距離をおいて設置・操作してください。

このトランスマッターを他のアンテナやトランスマッターと同じ場所に置いたり、併用動作を行ってはなりません。一部特定のチャンネルおよび/または動作周波数帯を使用できるかどうかは国によって異なり、出荷先に合うように工場でファームウェアにプログラミングされています。エンドユーザーは、ファームウェアの設定にアクセスできません。

WEEE



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

CE 認証に関する製造業者の宣言



当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。マニュアルにしたがって設置してください。この文は、LaCieのCloudBoxには適用されません。